



## 平成24年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成24年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 ジャパンパイル株式会社  
コード番号 5288 URL <http://www.japanpile.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒瀬 晃

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理統括室長 (氏名) 重松 徹

TEL 03-5843-4192

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	35,517	3.9	586		821		655	
23年3月期第3四半期	34,183	0.1	232		58		1,945	

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 619百万円 ( %) 23年3月期第3四半期 2,013百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	25.79	
23年3月期第3四半期	74.69	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	37,999	11,036	28.8
23年3月期	38,303	10,544	27.4

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 10,960百万円 23年3月期 10,507百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期		0.00		5.00	5.00
24年3月期		0.00			
24年3月期(予想)				8.00	8.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,000	4.0	700		1,000		800		31.47

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
新規 社 (社名) 、 除外 1社 (社名) ジャパンパイル製造(株)  
(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(その他)」に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動,をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(その他)」に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用,をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 有  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無  
(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(その他)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示,をご覧ください。

#### (4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	26,151,292 株	23年3月期	26,151,292 株
期末自己株式数	24年3月期3Q	733,242 株	23年3月期	733,180 株
期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	25,418,077 株	23年3月期3Q	26,048,532 株

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、3月11日に発生した東日本大震災後に急速に落ち込みましたが、被害により混乱したサプライチェーンの復旧に伴い、各種の政策効果等を背景に徐々に持ち直す展開となりました。しかしながら、円高の長期化に加え、欧州の財政不安による世界経済の減速懸念等もあり、依然として景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

当社グループが主として属するコンクリートパイル業界は、大震災で遅れていた物件が動き出したことや、復興の緊急対策の効果もあり、全体としてはコンクリートパイルの出荷量は回復傾向となりました。

当社におきましても、場所打ち杭部門と鋼管杭部門の売上高は当初見込みを下回りましたが、コンクリートパイル部門の売上高が順調に推移したことから、売上高は355億17百万円（前年同四半期比3.9%増）と前年同期を上回りました。利益面では、一昨年来取り組んでまいりました最適生産体制の構築により、需要に適した安定的な稼働と効率化が想定以上に進み、製造原価が低減し売上総利益率は改善しました。販売費及び一般管理費につきましても、引き続き効率的な使用・削減に努めたこともあり、賞与負担が増大したにもかかわらず、前年同期を約8%上回るに留まりました。これらの成果により、営業利益は5億86百万円（前年同期は営業損失2億32百万円）、経常利益は8億21百万円（前年同期は経常損失58百万円）、四半期純利益は6億55百万円（前年同期は四半期純損失19億45百万円）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ3億4百万円減少し379億99百万円となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金が15億24百万円、商品及び製品が5億97百万円それぞれ増加しましたが、現金及び預金が12億83百万円、未成工事支出金が3億71百万円、設備投資の抑制と減価償却費の計上などによって有形固定資産が4億89百万円、合併等により繰延税金資産が4億25百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ7億96百万円減少し269億62百万円となりました。主な要因は、長期借入金及び社債の返済・償還により6億42百万円、合併等により繰延税金負債が4億83百万円減少したことなどによるものであります。

純資産は、四半期純利益計上による増加6億55百万円、配当金の支払いによる減少1億27百万円、その他有価証券評価差額金の減少75百万円、少数株主持分の増加38百万円などの結果、前連結会計年度末に比べ4億91百万円増加し110億36百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年1月27日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で発表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間より、ジャパンパイル製造(株)は平成23年4月1日付でジャパンパイル(株)に吸収合併され消滅したため、連結の範囲から除いております。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### (有形固定資産の減価償却の方法の変更)

従来、建物（建物附属設備を除く）及び一部の工場の自動化製造設備を除き定率法を採用しておりましたが、第1四半期連結会計期間より全ての有形固定資産の減価償却方法について定額法に変更いたしました。この変更は、前連結会計年度に完了した最適生産体制への取り組みにより、工場を集約し市場環境に適した生産体制を再構築したことを契機としたものであり、当該取り組みに伴い生産設備を中心とした稼働状況等の検討を実施したところ、今後は市場環境に適した安定的な稼働が見込まれ、また、修繕費等の維持コストも稼働状況に応じて安定的に推移すると想定されることから、定額法に基づく減価償却が設備の稼働実態をより適切に表し、合理的な費用配分を可能にすると判断したことによるものであります。

この変更に伴い、従来の方によった場合に比べて減価償却費は1億51百万円減少し、営業利益は1億20百万円、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は1億26百万円それぞれ増加しております。

3. 四半期連結財務諸表  
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	5,730	4,446
受取手形及び売掛金	13,470	14,994
未成工事支出金	2,412	2,041
商品及び製品	2,072	2,669
原材料及び貯蔵品	536	550
その他	321	239
貸倒引当金	93	19
流動資産合計	24,450	24,922
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
土地	3,987	3,987
その他(純額)	6,670	6,180
有形固定資産合計	10,658	10,168
<b>無形固定資産</b>		
のれん	22	18
その他	503	417
無形固定資産合計	525	436
<b>投資その他の資産</b>		
その他	2,983	2,787
貸倒引当金	322	321
投資その他の資産合計	2,661	2,465
固定資産合計	13,845	13,071
繰延資産	7	5
資産合計	38,303	37,999

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	5,707	5,310
ファクタリング未払金	8,858	9,420
短期借入金	1,300	1,300
1年内返済予定の長期借入金	1,550	1,500
1年内償還予定の社債	200	170
未払法人税等	91	26
賞与引当金	-	149
その他	1,159	1,643
<b>流動負債合計</b>	<b>18,867</b>	<b>19,520</b>
<b>固定負債</b>		
社債	210	140
長期借入金	3,775	3,282
退職給付引当金	233	273
役員退職慰労引当金	102	141
負ののれん	1,209	988
その他	3,360	2,615
<b>固定負債合計</b>	<b>8,891</b>	<b>7,441</b>
<b>負債合計</b>	<b>27,758</b>	<b>26,962</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	2,815	2,815
資本剰余金	4,348	4,348
利益剰余金	3,651	4,180
自己株式	156	156
<b>株主資本合計</b>	<b>10,659</b>	<b>11,188</b>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	152	227
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>152</b>	<b>227</b>
<b>少数株主持分</b>	<b>37</b>	<b>76</b>
<b>純資産合計</b>	<b>10,544</b>	<b>11,036</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>38,303</b>	<b>37,999</b>

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 （四半期連結損益計算書）  
 （第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	34,183	35,517
売上原価	30,027	30,202
売上総利益	4,155	5,314
販売費及び一般管理費	4,388	4,728
営業利益又は営業損失（ ）	232	586
営業外収益		
受取利息	2	1
受取配当金	21	22
負ののれん償却額	221	221
貸倒引当金戻入額	-	73
その他	126	88
営業外収益合計	371	407
営業外費用		
支払利息	134	124
その他	62	48
営業外費用合計	197	173
経常利益又は経常損失（ ）	58	821
特別利益		
固定資産売却益	8	8
負ののれん発生益	124	-
投資有価証券売却益	-	5
その他	7	-
特別利益合計	139	13
特別損失		
固定資産除却損	19	62
事業構造改善費用	2,020	-
投資有価証券評価損	160	110
その他	43	6
特別損失合計	2,244	179
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（ ）	2,163	654
法人税等	223	39
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（ ）	1,939	694
少数株主利益	6	38
四半期純利益又は四半期純損失（ ）	1,945	655

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失( )	1,939	694
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	73	75
その他の包括利益合計	73	75
四半期包括利益	2,013	619
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,019	580
少数株主に係る四半期包括利益	6	38

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。